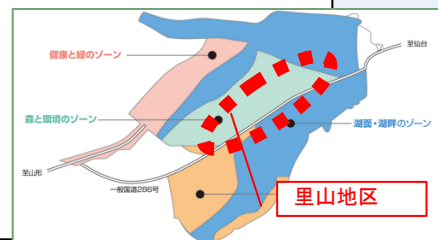


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



12月6日(土) 晴れ 森の自然セミナー

森の自然セミナーは「里山の管理」。

まず、前回観察した落ち葉をパウチ加工してきて下さった会員の作品をみながら、紅葉した葉と樹木の種類を確認しました。

次に資料を用いて、里山の管理（皆伐更新、高木管理）についての説明をして、いざ現地へ。東の土場から、ゴヨの森方向に歩き、皆伐更新の状況について観察しました。

■学んだこと

- コナラ、クヌギは、大きくなった木からは萌芽しにくい。萌芽しても、上の方の芽は落ちる可能性が高い。
- サクラ、ホウノキは萌芽しやすい。
- 樹木の根元に、切った材や簗などを置いてはいけない。害を成す。
- この里山には多様なササがある。

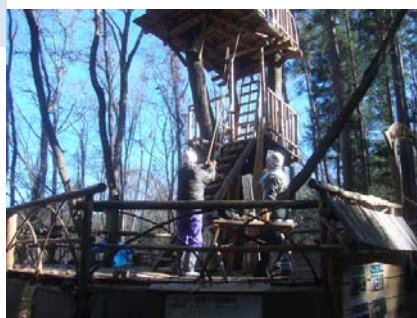


12月6日(土) 晴れ 作業いろいろ

いろいろな作業を分担してやりました。

小野分校では、薪づくりのための玉切り、薪割り、薪積み。小野分校前では、薪を円形に積んで、薪モニュメントを制作しています。

森の楽校では、ツリーハウスの手入れ、あかまつだいらとカタクリの里の刈り払いをしました。



■本日の主な活動

- 薪割り、玉切り
- 刈り払い（カタクリの里、あかまつだいら）
- ツリーハウス梯子修理
- 記名サインづくり
- 板挽き



12月13日（土）晴れ後雪 残材処理

本格的な冬が来る前に、いろいろな活動をしました。朝礼で、残ってしまっている作業を洗い出し、分担を決めて着手。

森の楽校内では、チップパー、玉切り、焼却で、残材処理を行いました。ずいぶん、きれいになりました。

会員活動で制作していた記名サインは、全部はできていないので、残りはボランティアが作ります。

手づくりのイノシシの燻製を持参したメンバーがいて、作り方談義に花が咲きました。開園時間中にできるそうなので、いつか、ボランティア活動で試行することになりました。

■本日の主な活動

- ツリーハウス梯子の修理
- 森の楽校：残材処理（チップパー使用）
- 森の楽校：残材処理（玉切り）
- 板挽き
- 記名サインづくり（ルーター使用）



12月20日（土）晴れ 森の楽校 餅つき

年内最後の会員活動「森の学校」は、小野分校で年末餅つき！

会員、ボランティアが総出で、杵と臼を使って、力を合わせてワイワイと餅をつきました。

何升ついたらよいか、時間はどれくらいかかるのか、前日の準備、当日の準備と、1か月前から何度も話し合い、なんとかこぎつけました。

午後は、そのままの勢いで、薪割りと薪積み。この冬を越す分の薪は、もう少しです。共生園分は5m3のうち、4m3までできました。

びっきの水辺で栽培した稲はを棒打ちして脱穀しましたが、はざ架けしている間にずいぶんとスズメに食べられてしまいました。残念！

終礼では、皆で一本締めをして、よい年末になりました。



今後の活動予定

■1月の主な活動

1月10日（土）	森の自然セミナー（会員・一般） ボランティア活動
1月17日（土）	ボランティア活動
1月24日（土）	森の楽校（会員）
1月31日（土）	ボランティア活動

- ボランティア活動の新年の仕事初めは1月10日です。よいお年をお迎えください！
- 臨時活動として、1月3日に参加できるメンバーはおいでください。
- 冬に入って活動が本格化する一方、路面凍結も心配されます。安全運転で来園してください。

1月10日（土）はボランティア活動の仕事初めです！